

季節のことば

おうい雲よ／どこまでゆく
んだ／磐城平のほうまでゆく
のか…うろ覚えだが多分こ
んな感じの山村暮鳥の詩がある。
イラクはじめ暗雲はびこる人
間世界をよそに、雲は季節の
空を悠々と行く。瑞雲や紫雲
がたなびくの吉兆。鰯雲、若
者が胸に抱く青雲の志。雲を
つかむような話もあれば「雲
を霞と逃げ去る」怪盗もある。
空の雲は美しいのに、地上へ
おりると汚れがめだつ。はぐれ
雲、雲助。林美美子の小説
「浮雲」は定めなく漂う運命の
顛末を描いている。そんなす
べてを忘れ紺碧秋空の雲だけ
を見ていたい。

三笠NEWS

三笠ニュース

●あなたと三笠をむすぶホット情報

PR旬報/年4回発行
発行所 三笠産業株式会社
郵便番号101-0064 東京都千代田区猿樂町1-4-3
電話03(3292)1411 大代表 ファックス03(3233)0530

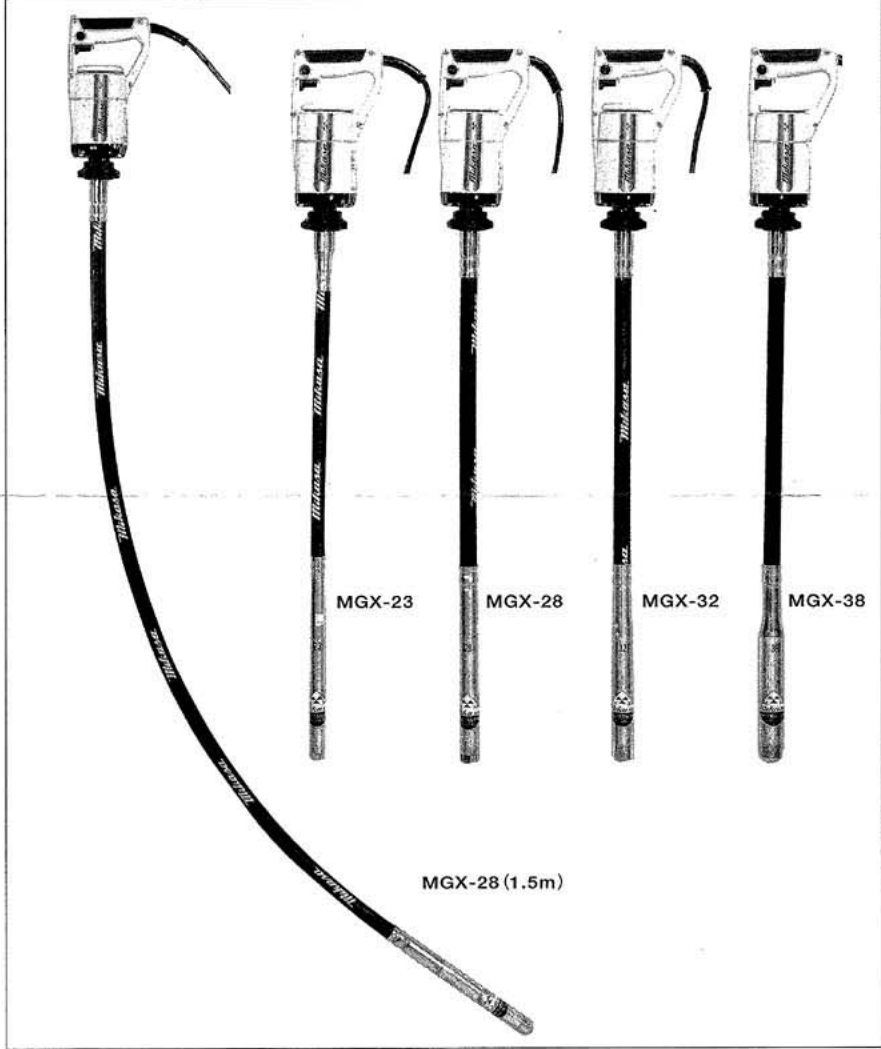
二重絶縁の新型モーターを採用 MGX 軽便パイプレーター 安全性・耐久性とも 大幅に向上!!

住宅の基礎やコンクリート二次製品の製造など比較的小規模のコンクリート打設現場でご愛用頂いております軽便パイプレーターがモーターを一新してMGX型として生まれ変わりました。従来のMSX型とMP型モーターのそれぞれの長を生かしつつ新たな設計思想に基づき開発されたMGX型の主な長は次のとおりです。

アース不要の二重絶縁構造

電気用品安全法の基準を基に絶縁物の厚さ及び空間距離を決定し、回転子軸とコアー間及び回転子軸とコンミテーター間、固定子コアー間とモーターケース間、さらに固定子からスイッチまでのリード線にも樹脂カバーを施し、安全性の優れた二重絶縁モーターにしました。

- ### 電気用品安全法に定める二重絶縁構造
1. 二重絶縁構造とは、感電に対する保護をする為に二重絶縁又は強化絶縁を施した構造のものをいう。
 2. 二重絶縁とは、基礎絶縁及び付加絶縁の両方から成る絶縁をいう。
 3. 基礎絶縁とは、感電に対する基礎的な保護をする為に充電部に施した絶縁をいう。
 4. 付加絶縁とは、基礎絶縁が破損した場合に、感電に対する保護の為に、基礎絶縁に追加した独立の絶縁をいう。
 5. 強化絶縁とは、電氣的及び機械的性能が、二重絶縁と同等以上に強化された絶縁をいう。



耐振性のあるハンドル構造

手元振動解析を行い、ハンドル握り部を分割タイプにし、手が当たる部分に疲労を軽減する防振ラバーを採用しました。これにより握りやすくなるとともに手元への振動を極力抑えています。

耐摩耗性に優れたアルミダイカストボディ

モーターケースにアルミダイカストを採用する事で、軽量化及び耐摩耗性の向上を図りました。

スイッチ部の防水機構

コンクリート等で汚れた手で操作しても、故障が起こらないようにスイッチのレバー部及びストッパー部に耐摩耗性の優れたカバーを取付けました。

特殊コードアーマ構造

コード断線が発生しやすいとされるコードとコードアーマを特殊な構造にして、更に耐振性に優れた特殊キャブタイヤコードを採用しました。

前面密閉構造

MSX型で特許取得済みの前面密閉構造をMGX型にも採用しました。モーター前面を密閉する事で、コンクリート等が前面よりモーター内部に侵入するのを防止します。モーターの巻き線及びカーボンブラシとコンミテーター一部の冷却に対しては、風の流れを解

窓からの想

「風立ちぬ」。さわやかな秋である。堀辰雄の代表作といわれる「風立ちぬ」の舞台は信州富士見高原や軽井沢らしいが、私は題名だけのファンで恥ずかしながら内容は読んでいないから何も言えない。

秋「風立ちぬ」と呟くとき、私にはいつも箱根の風物が目に浮かぶ。仙石原だったり元箱根の湖畔だったり、あそこもあそこもと、少なくとも40余年の親しい土地だから挙げればきりが無い。

回想は頭の体操だという。今日は亡き「おじいちゃん」との懐かしい箱根を思い出してみることにしよう。「おじいちゃん」は大の釣り好きだったから、子供にも孫にも否応なしに釣竿を持たせた。おもに湖畔の松坂屋旅館を常宿にして、家族総員ひきつれて出かけたものだ。

釣り場は朱塗りの大鳥居の西方百メートルあたりの地点、「山のホテル」の下、今はもう無い桟橋ときまっていた。腕のいいのは当然おじいちゃん、釣り上げたときの自慢そうな無邪気な笑顔は格別だった。そして湖面にさざ波がたち一陣の涼風が肌をなでる。「あっ、風立ちぬ、だ」つぶやく私は釣りよりもこのほうが楽しかった。腕自慢の役社員を招んだ釣り大会の時は舟を雇う。朝まだきの芦ノ湖の霧。やがて霧が晴れて風がわたり、黒鱈の鱗がきらめくたびにあがる歓声…。

「風立ちぬ」が連想させる私の窓からの風景である。ちなみに、おじいちゃん京谷弘道仕込の釣りは、孫の弘也現社長が立派に受け継いでいて、この夏もまたどこかで大物を揚げたらしい。

MGX仕様										
型 式	シャフトセットの寸法及び全長(mm)			シャフト径 (mm)	ホース径 (mm)	振幅 (mm)	振動数 Hz (V.P.M.)	使用モーター (整流子モーター)	質量(kg)	
	径	長さ	全長						シャフトセット	モーター
MGX-23	23	780	1,038	8	20	1.2	200 258 (12,000 15,500)	280W 100V 4.5A	1.35	2.9 (コ- F4m付)
MGX-28	28					1.8			1.75	
MGX-32	32					1.9			1.9	
MGX-38	38					2.0			2.3	

析し、有効にモーターを冷却できるような風の通路を確保、更に絶縁性のある特殊ファンを採用し、冷却を確保する事が出来ました。

以上の数々の優れた、特徴をもつMGX軽便パイプレーターを是非ご使用ください。

北海道三笠会 第19回定時総会開催



挨拶する皆良田会長

第19回北海道三笠会の定時総会が7月13日(火)、14日(水)の両日、北海道登別温泉「第一滝本館」にて開催されました。

総会に先だって行われた三笠新製品展示会では、高い評価を頂いております振動筒先端部による型枠の損傷を防ぐ「ラバーヘッド」も選べるマイコンパイプレーターVH-B/RB及び高周波パイプレーターFX-B/RBシリーズをはじめ、電圧異常をランプでお知らせするとともに、防塵、耐水性が大幅にアップし、本体の水洗浄が可能になったFU-161高周波インバーター、モーターケースにアルミダイカストを採用し軽量化を図り二重絶縁を標準化した新型MGX軽便パイプレーターをご覧頂きました。タンピングランマーでは環境問題、排ガス問題を前提としたMT-72SGK防音型4サイクルランマーや静音プレート等を実際に会員の皆様に運転して頂き高い評価を頂くことが出来ました。

総会では、北海道三笠会の皆良田会長(ナラサキリース株式会社 代表取締役社長)より、「景気回復傾向と言われる中、地域格差は依然として大きく、北海道は特に厳しい状況に置かれている。建設業界、リース業界は協調体制を取って行き、この北海道三笠会を通じてメーカー、商社、レンタル会社三位一体となり三つの笠をしっかり支え合い会員共々繁栄致しましょう」とのご挨拶を頂きました。

続いて弊社京谷社長が「国内情勢変革の中、第19回北海道三笠会を開催出来たことに会員各社に感謝いたします。輸出、IT関連など景気回復しつつありますが、国内の建設関連市場は、大変厳しい状況が続いており、三笠産業でも輸出依存度が高まっており、日本を始め世界のあらゆる規制に対応する製品開発が出来なければ存続出来ない状態となっております。環境問題、排ガス問題に対応出来る防音型4サイクルランマー、静音プレートなどラインナップも充実させ、今後も積極的に新製品の投入を行いますので北海道三笠会会員の方にも是非

ご協力のほど宜しくお願い致します」と挨拶しました。

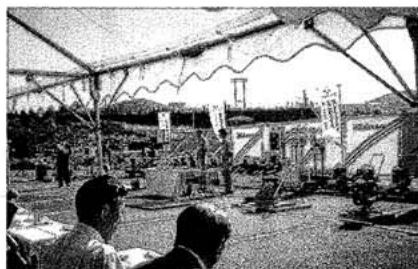
温泉でくつろいで頂いた後、懇親会を開催致しました。北海道三笠会の富山副会長(日本建機サービス販売株式会社 取締役会長)の乾杯のご発声により賑やかな宴会が始まり、途中ビンゴゲームなどがあり、賑やかな歓談が続き、北海道三笠会の伊藤顧問(北海産業株式会社 代表取締役会長)のご挨拶により中締めとなりました。

翌日は、観光とゴルフに別れ、観光組は登別マリパークニクス、白老ポロトコタン、支笏湖遊覧船など見学して頂きました。一方樽前カントリークラブで行われたゴルフ大会ではカツウラ建機株式会社の勝浦社長が難コースを制覇し優勝されました。

おかげさまでもちまして無事二日間の日程を終了することが出来ました。お忙しい中ご出席頂きました北海道三笠会会員皆様に厚く御礼申し上げますと共に、益々のご繁栄とご健勝を社員一同お祈り申し上げます。

札幌課 池尻記

第21回 東京三笠会 晴天に恵まれ大盛会



挨拶する小野寺会長

第21回東京三笠会の総会が平成16年9月8日(水)、9日(木)の二日間にわたり山梨県富士吉田市のホテル鐘山苑で開催されました。前日までは西日本各地に甚大な被害をもたらした台風18号の動きが心配されましたが、幸い足早に通り過ぎ、初日は台風一過の晴天となり、雄大な富士山をバックにの開催となりました。

初めに、特設の展示場にて今年の新製品、主力製品の展示説明会が行われ、数々の機械が紹介される中、三笠産業が新たに挑戦しております、リフォーム分野への投入機械として開発しました新型スクレーパーに数多くの関心が寄せられました。

製品展示説明会終了後は場所をシンプォニーホールに移し第21回の定時総会が開催されました。初めに東京三笠会の小野寺会長(株式会社宇建代表取締役社長)より「厳しい現状を原点とし会員相互が切磋琢磨しあい共々が益々の発展を」と挨拶を頂き、引き続き弊社の京谷社長が「海外市場

の厳しい規制をクリアし、付加価値の高い商品を開発し、堪えず市場に供給できるのがメーカーとして企業が生き残れる道であり、これを実践し会員様と益々共榮していきます」と挨拶しました。その後、新規会員様の紹介があり、小野寺会長を議長に議事が進行し、各議案とも満場一致で了承され無事に総会を終了しました。

休憩を挟んだ後、高屋副会長(コージェ株式会社 代表取締役社長)の乾杯の発声で懇親会が始まりました。途中、三笠の社員紹介をさせて頂き、ビンゴゲームを楽しんで頂きながら、会場のあちらこちらに談笑の輪が出来ました。その後は二次会場に移動して、カラオケで日頃歌いこんで鍛えた自慢のノドを披露して頂いたり、親しい人と、楽しく会話されたりと、夜の更け行くのも忘れて楽しい時間を過ごして頂きました。

二日目は、親睦ゴルフ大会と観光を楽しむ皆様とに別れての行動で、観光の方々には富士山レーダードーム館、忍野八海、鳴沢の水穴等を観光して頂き、のんびりとした一日を過ごして頂きました。又、ゴルフ大会の皆様には富士桜カントリー倶楽部で日頃の腕前を競って頂き、株式会社レンタルのニッケン執行役員の浦野輝虎様が見事優勝されました。

会員皆様のご協力を戴き、第21回総会も無事に終了する事が出来、誠に有難うございました。会員皆様方の今後益々のご発展を祈念いたします。

北関東課 河合記

第20回 東北三笠会 なごやかムード満点



平成16年9月14日(火)～15日(水)、岩手県花巻市の花巻南温泉郷、ホテル志戸平に於いて、第20回東北三笠会総会が開催されました。当日は雲が厚く垂れ込めた生憎の天候ではありましたが、東北各地より数多くの会員の御出席を頂き、東北三笠会としては2回目、東北三笠レンタル会から数えて20回目の節目となる総会は、賑やかに幕を上げました。

総会に先立っての新製品発表会では、弊社技術研究所吉田所長が説明に立ち、新型高周波インバーターFU-161、二重絶縁を採用した新型軽便パイプレーターMGX型、新型ブロックプレートMVB-85等を紹介、又、騒音対策への取り組みを機材を交えて説明させて頂いた後、営業開発室和泉室長より、一年をかけて開発したフロアスクレーパーMS-60を紹介させて頂きました。特にこのスクレーパーは

20回東北三笠会定時総



挨拶する福田会長

会員の皆様に大きなインパクトを与えた様子で、実際に機械に触れることで理解を深めていただく事が出来たのではないかと思います。

総会では、最初に福田会長(幸和リース株式会社 代表取締役)より「今年のコメ市場は豊作と言われていますが、その反面、価格の下落という問題を抱えていると聞きます。まさに我々が置かれている状況と同じと感じますが、これからの厳しい環境の中で、レンタル会社も販売会社もより一層よい商品を販売していかなければと思います。三笠製品の拡販に会員が積極的に参加して一台でも多く販売し、又レンタル機として採用していきたいと思えます。」との挨拶があり、続いて弊社京谷社長が「昨今は企業の社会的責任というものがクローズアップされていますが、三笠産業としては顧客満足度をいかに高めていくか、という事を常に考え経営していきます。今後の製品並びに企業の成長を期待を持って見守って頂きたいと思えます。」と挨拶を申し上げ開会となりました。

新年度計画案やキャンペーンの発表などの議題にご理解を頂いた後、休憩を挟んで、講師、宝井琴柳師匠の講演をお聞き頂きました。

一風呂浴びて疲れを癒した後は、お楽しみの懇親会。明日のスコアを気にしつつ、又、今夜はとことん飲むぞ、などなど様々な想いを胸に秘め会場へご集合頂きました。そして、東北三笠会懇親会はこれなくしては始まらない、佐々木副会長(株式会社イブキ産業 代表取締役会長)の切れ味鋭い痛快な乾杯のご発声でスタート、一気に和やかムードに包まれて行きました。様々な話題に会場で花が咲き、長谷川副会長(大成産業株式会社 代表取締役)の中締めをもって、名残惜しくも終了となりました。

晴天に恵まれた翌日は北上カントリークラブに於いて親睦ゴルフコンペが開催され、早朝から熱のこもったプレーが展開されました。優勝杯は仲倉通泰様(伊藤忠建機株式会社 仙台支店支店長)が見事その手中に収めました。又ベスグロは大淵利男(株式会社協和機工 代表取締役)がグロス77のスコアで獲得されました。

最後に、会員の皆様には、日頃より東北三笠会の運営にあたり、一方ならぬご協力を頂き感謝申し上げます。三笠産業仙台営業所も、より以上に会の発展に全力を尽くして行く所存です。会員の皆様の今後益々のご発展、並びにご健勝をご祈念申し上げます。

青森出張所 越後記

グランドフェア2004 関東・東北で賑わう



関東グランドフェア

産業とくらしの関東グランドフェアが去る7月9日(金)、10日(土)の2日間、幕張メッセで開催されました。

タイトルは「探しものは何ですか? 新商品事情が見えます、さわれます。」と題され関東近辺はもとより、遠方からも多数のご来場があり、お客様は各メーカーで出展されている新型機種に熱い眼差しを向けられていました。昨年同様に屋外の実演コーナーも設けられ、実際にお客様も商品に触れながら細部についてもいろいろな質問が飛び交っておりました。

近年商品に対して環境面の要望が高まってきておりますが中でも特に騒音に対する関心が強いように感じられます。そのような要望に応えるべく三笠コーナーにおいても静音型のプレート、ランマー、ダイヤモンドブレードなど騒音対策を施した機種を出展させていただき、実りある商談をさせて頂く事ができました。出展させて頂くメーカーとしては実際お客様の生の声を聞く機会が何より大切であるということに再認識させられたと共に、今後の製品開発のヒントをこの2日間で見ることができました。

最後にこの展示会を主催されたユアサ商事株式会社様の皆様に感謝を申し上げますと共に、これからのユアサ商

事株式会社様のご発展と社員の皆様のご健勝を御祈念申し上げます。

東関東課 千田記



東北グランドフェア開催

グランドフェア2004が東北ユアサやまずみ会・東北YRA主催により7月23日(金) 24日(土)の両日仙台市の夢メッセ宮城で「探しものは何ですか? 新商品事情が見えます、さわれます。」をテーマに盛大に開催されました。

昨年は大雨に地震と大変な状況でしたが、今年はそういったトラブルもなく、また全ての小間が室内に設置された事により、夏真っ盛りの暑い時期にも拘わらず、どのコーナーでも快適な環境でじっくりと商談に花を咲かせる事が出来た様です。

三笠コーナーも多くのお客様で賑わいました。今年も活発な商談をさせて頂き、もはや定番と呼べるMT-55ランマー、MVC-F60プレート、MVH-306DS前後進パイプロといった商品を始め、多くの商品のご成約を頂く事が出来ました。また、会場がひとつにまとまった事でこれまで余り接する事の無かった業者様との新たなコミュニケーションを図る事も出来、大変充実した2日間となったと感じています。

今回のグランドフェアを主催された、やまずみ会、YRA会員の皆様、ユアサ商事(株)社員の皆様方に感謝お礼を申し上げますとともに、今後益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

仙台営業所 高松記

仙台営業所の佐藤正幸君が国体に出場

三笠産業仙台営業所の佐藤正幸君が埼玉県で開催された「彩の国まごころ国体」(第59回国民体育大会)夏季大会の水泳競技に出場しました。

9月11日(土)～14日(火)まで川口市の青木町公園総合運動場プールで開かれた競泳種目には、まだ記憶に新しいアテネオリンピックで活躍した選手も出場するとあって、大勢の観客が詰めかけ、三笠からも地元の社員が応援に駆けつけました。

小学校2年から本格的に水泳を始めた佐藤君は、ジュニアオリンピック(全国大会)第7位、北海道国体(1989年)第7位などの記録があり、国体は中学3年から大学3年まで連続出場しています。

今回は「成年男子30歳以上50m自由形」と「成年男子30歳以上200mメドレーリレー」、「混合男子200mリレー」の三種目に出場しました。我々と



しても上位入賞を期待したところではありますが、練習不足の為か予選を突破することはできませんでした。ただ、リレーの時には良いタイムを出せたので、来年はしっかり練習をして決勝に残りたいとのことです。来年の国体開催地は岡山県です。三笠産業からの応援は無理かと思いますが、岡山県の皆様、佐藤君が来年も出場したならば是非応援をお願いします。

三笠ホームの「パーツリスト」がリニューアル <http://www.mikasas.com>

ご愛顧いただいております三笠ホームページ内の「三笠パーツリスト」が、8月18日(水)からリニューアルいたしました。

新しい「三笠パーツリスト」は、従来無かった部品データとイラストの連携機能(図1)、部品検索(図2)などの新しい機能が実装され、より使い勝手の向上したシステムで構築され、益々便利になりました。

イラスト連携機能はイラスト側をクリックすると部品表側の対応する部品が反応し、反対に部品表側をクリックすればイラスト側の対応する部品が反応します。多いものでは1ページあたり100点近い部品が掲載されている弊社製品のパーツリストですが、この機能で必要な部品を探し出すことが、格段に早くなります。

部品検索機能は、「部品名称」の一部、「部品番号」の一部などの検索条件で総点数10万点以上に上る三笠製品の部品から、その条件に見合った部品と掲載されているパーツリストのページ番号を表示するととても便利な機能です。

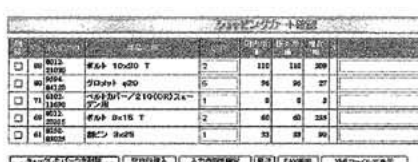
また、現在開発中ですが、お取引の有る皆様におきましては、この部品表から直接オンラインでご注文できる買い物機能も近々実装されます。(図3) FAXやEメールでのご注文となると、必要な部品を調べてそれを転記するという二度手間にならざるを得ませんが、この買い物機能をご利用いただければイラスト上でご入用の部品をクリックし選択するだけでご注文いただけますので非常に簡単で、間違いもありません。買い物機能は正式運用を開始いたしましたら、ホームページでまたご案内いたしますので、どうぞご期待ください。



▲図1



▲図2



▲図3 (写真は開発中のものです)

上記以外にも現在弊社では、技術情報などをこの「三笠パーツリスト」と連携し、皆様が弊社製品をご利用いただく上で益々便利になるような改良を進めております。

今後とも、ますます便利になります「三笠ホームページ」をどうぞご活用ください。

三笠産業パーツリストでご不明な点、ご意見ご要望ございましたら弊社部品サービスセンターまでお問合せを。

電話 048-734-2401

E-mail: buhin@mikasas.co.jp

恒例夏休み親子見学会 ことしも館林工場へ

夏真っ盛りの8月3日と4日の2日間、館林工場で「夏休み親子工場見学会」が行われました。これは、子供たちに夏休みを利用して社会科学習の副読本「のびゆく館林」に紹介されている市内の企業について、より理解を深めてもらおうと館林市が主催したものです。市の広報誌等で募集したところ、13組20名の応募がありました。

最初に会社の概要を説明した後、ビデオでランマーやマイコンバイブレーターの仕組みを紹介しました。その後、機械部から見学に入り、MC(マシンングセンタ)の大きさにびっくりしたり、NC旋盤の加工状況の映るモニター画面の前では釘付けになり、組立部では、錐振バイブレーターとマイコンバイブレーターに直接触れてその振動を実感してもらいました。またローラーを社員が操作し、またまたその振動を体感し



てもらいました。そして隣接の物流センターを見学して、次の見学会社へと向かって行きました。

後日送られてきた感想文には、「いろんな部品や機械があって驚いた」「館林で作られた物が世界各国に輸出されていることを初めて知って驚いた」「何を作っている会社かわからなかったが、よくわかった」ということが多く書かれていました。駆け足の見学会でしたが、子供たちがいくらかでも「ものづくり」に興味を持ってくれたらと思います。

その後、8月11日にも、館林市西公民館主催による「家庭教育学級」の一環として、地元の市立第十小学校に通う子供たちと保護者13名が工場見学されました。館林工場 寺内記

株式会社サイニチ 30周年記念展示会を開催



株式会社サイニチ様(埼玉県入間郡三芳町竹間沢125-1 荻島 昇代表取締役社長)は去る7月3日(土)、4日(日)の二日間にわたり本社敷地内に於いて30周年記念の展示会を開催されました。

今回は会社設立30周年の節目のイベントということで、開催前からよりスケールアップした内容で、盛大な展示会になるだろうと予感させられました。また、お客様から「今年は展示会やらないの? 欲しいものはサイニチさんの展示会で買う為に待っているから」という嬉しい問合せもあったということです。

満を持して二日間にわたる展示会は幕を開け、昼近くには商談コーナーもあったという間に満席となり各出展メーカーも賑わいを見せておりました。一日目は非常に暑く、立っているだけで汗が吹き出してくるという状況のなか、社員の皆様は走り回りながらお客様に應對しておりました。嵐のような一日目が終わり、二日目は初日より来場者が多くなると聞いていた通り、早い時間からお客様で会場は一杯になり、各コーナーでは太鼓が鳴り始めました。何より成約されたお客様が本当に嬉しそうに笑みを浮かべている表情が印象的でした。

そして三笠のコーナーに於いても多数の成約を頂くことが出来、展示会

は大成功に終わりました。最後に荻島社長を始め社員の皆様の日頃のご協力に感謝申し上げますと共に株式会社サイニチ様の今後益々のご活躍、ご発展をお祈り申し上げます。

東関東課 千田記

(株)機電サービス創立35周年記念 KDN35大感謝祭開催



株式会社機電サービス様(東京都足立区入谷7丁目6番3号 石井日出徳代表取締役社長)におかれましては創立35周年を記念して、去る9月12日(日)に埼玉本社に於いてKDN35大感謝祭と題し、展示即売会を盛大に開催されました。

常日頃からお客様に対し還元できる事を目指して行動される石井社長様の意向が反映された展示会となりました。会場は工夫が凝らされた華やかな飾りつけが施され、万全の態勢でお客様をお迎えしました。オープニングセレモニーではテープカットが行なわれ、華々しく大感謝祭はスタートされました。

開始直後から多数のお客様が来場され場内は大商談会の場となり、続々と成約の札が各コーナーに貼られ、威勢のよい手締め音が何度も場内に響き渡りました。会場内で石井社長始め社員の皆様が一丸となってお客様に接している姿が大変印象的でありました。三笠製品も多数のご成約を頂き、商談コーナーに於いても様々な食べ物や振舞われ、常に満席の状況が

続くという盛況振りでした。

無事展示会も終了となり、商談コーナーにて各出展メーカーが集合し、石井社長始め社員の皆様から御礼の挨拶を頂戴した後和やかに会食が行なわれ、大感謝祭は充実した日となりました。

最後にこの大感謝祭に参加させて頂いたことに感謝申し上げますと共に今後の株式会社機電サービス様の益々のご発展、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

東関東課 千田記

宇建感謝祭2004 「皆様のおかげで創業35年」



東京三笠会の会長をお願いしております、株式会社宇建様(本社栃木県河内郡河内町白沢1825-2 小野寺隆社長)では9月18日(土)、19日(日)の二日間に渡り、宇建感謝祭2004を盛大に開催されました。

今回は創業35年の節目を迎える感謝祭ということで、小野寺社長様を先頭に皆さん連日夜遅くまで、お客様をお迎えする準備をされておりました。会場のレイアウトは出展メーカーのブースをお客様がもれなく見て廻れるようにと小野寺社長様にご苦心して頂きました。各メーカーのブースには新製品を始め主力商品が展示された他、中古機コーナーには優良中古機械が数多く展示されました。

感謝祭は連日大勢のお客様がご来場になり、各ブースを見て廻り、デモ



ンストレーションを見たり、説明を聴かれたりしておられました。また、ビンゴゲームや大道芸人のパフォーマンス等のアトラクションも行なわれた他、美味しいも煮等の飲食物も沢山用意されていました。ステージ上では、威勢の良い太鼓の音と共に成約の手締めが大勢のお客様にご協力を戴き何回も行なわれ、活気を呈しておりました。三笠産業のブースでも数多くのご成約を頂くことが出来ました。

展示会終了後の打ち上げ式では、二年後にまた盛大に感謝祭を開催される事が発表されました。株式会社宇建様の今後益々のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

北関東課 河合記

三笠クイズ VOL.55

〔問題〕タテとヨコのかぎを解いて1~5の文字をつなげると、秋にちなんだことばが浮かんできます。さて何でしょう。

ヒント

ヨコのかぎ

- ア. トラックやフィールドおよび道路などで行われる競技は○○○○○競技。
イ. 輸出企業にとっては○○高になって欲しい。
ウ. 東京ディズニーランドがあるのは○○県。
エ. 前もって定めてある日。約束の日限。○○指定定期預金。
オ. 郵便物などを宛名と異なるところへ配ること。
カ. ショウガ科の多年草。沖縄からブームの火がついた健康食品。二日酔いの予防に効果があるといわれている。

タテのかぎ

- A. 儲けの割合。販売価格が下落して○○○○が低下した。
B. 教えたとす言葉。校長の○○。
C. 物事をするにあたっての事情。明日は○○が悪い。
D. 物事が起こる前にそれを知ること。地震○○。
E. とっておきの芸、そろそろ彼のお○○がでそうだ。
F. ○○ぐくらは、娘屋を過ぎててもなお美しさを保っている女性のこと。
G. ハンコ。書類に捺して○○を押す。

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業(会社名)をお書きのうえご応募ください。正解者には抽選の上10名様に記念品を差し上げます。

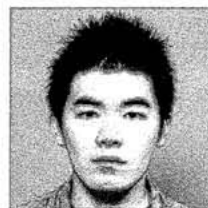
●あて先 ⑤ 101-0064 東京都千代田区猿樂町1-4-3 三笠産業株式会社 「三笠ニュース」編集室

●締切り 2004年11月22日(月)消印有効

VOL.54の答えは「ヤカタブネ」でした。

次の10名様に図書券をお送りしました。
横倉友美様(上越市) 木津みどり様(大津市) 野口正男様(羽生市) 奥原郁子様(南安曇郡) 田中良子様(八戸市) 田畑貞雄様(藤岡市) 寺田哲様(鎌倉市) 菅操様(鶴岡市) 鈴木久貴様(世田谷区) 四ヶ所徹様(三義基郡)

氏名 古沢純一
生年月日 昭和59年5月5日
出身地 埼玉県
所属 営業サービス部 サービス課
家族 独身



—日頃どんな仕事をしていますか?

今年からサービス課でバイブレーターを中心とした三笠製品の修理を行っています。また、修理品の入出荷なども行います。

—今最も関心を持っていることは何ですか?

音楽とバイクが好きです。音楽は洋楽がメインで、ハードロックやメタル系がとても好きです。通勤時には常に音楽を聴いています。

バイクは最近買いました。車にしようか迷ったのですが、やはりバイクに乗りたくて…。免許も取って暇さえあれば乗り回しています。目的地を決めずにただ走っています。いじるのも好きで、気に入ったカスタムパーツを見つけては改造しています。あまりいじりすぎると車検を通らなくなってしまうので気を付けています。いずれはリッターバイクに乗りたくて考えています。やっぱりバイクは良いですね。

—お客様に一言どうぞ

まだまだ未熟者ですが一流のサービスマンを目指して、楽しく仕事をしていきたいと思っています。常に上昇志向で頑張りますので皆様どうぞよろしくお願いします。

我・ら・三・笠・ピ・ー・プ・ル・ズ



氏名 櫻田美樹
生年月日 昭和54年10月26日
出身地 神奈川県
所属 海外営業部海外一課
家族 独身

—日頃どんな仕事をしていますか?

海外営業部一課に所属し、北中南米、インド向けに輸出しております。営業担当者のサポート及び、部品の受発注業務を行っております。

—今最も関心を持っていることは何ですか?

何と言っても「旅行」です。今年は北海道、名古屋、四国へ行ってきました。なかでも名古屋で食べた「台湾ラーメン」が最高。辛くて後引く味です。今度は九州の温泉でほっこりしたいと計画中です。

—お客様に一言どうぞ

三笠産業の社員たるもの、お酒を飲めないといけないと聞かされ、早いもので1年半の月日が経ちました。皆様のレベルになかなか達することが出来ない日々、勉強させられる事も多く、日々学びの姿勢で楽しく過ごしております。そして、様々な人達とのつながりを築き上げていく毎日にとってもやりがいを感じております。これからも信頼されますよう一層努力して参りますので、今後とも宜しくお願い致します。